

第8回 児童文学 草原賞 作品募集

【主催】 日本児童文学者協会北海道支部

【応募期間】 2021年10月1日(金)～10月31日(日) (当日消印有効)

地域で生きることが、あらためて見直されている現在。地域から生まれる児童文学は、どうあるべきかを問う作品を募集します。子どもの可能性を信じ、明日への希望につながる作品を求めます。(ここでいう「地域」とは、子どもたちが根を張り生活する場所であり、地方と限るものではありません)

草原賞は、わたしたちの仲間・加藤多一氏の代表作「草原—ぼくと子こ牛の大地」(1986年日本児童文学者協会賞)にちなんで創設したものです。加藤多一氏は「遠くへいく川」で1992年 赤い鳥文学賞、1995年 北海道文化賞などを受賞。最近も「兄は沖縄で死んだ」「エカシの森と子馬のポンコ」などを出版、積極的な執筆活動を続けています。

【賞】 草原賞 : 正賞 表彰状、副賞 10万円(1名)

支部機関誌「北海道児童文学」106号に掲載

佳作 : 表彰状 (若干名)

【応募資格】 プロ・アマを問いません

【応募規定】

- ・応募作品は未発表のもので、1人1作品に限ります。ただし、同人誌発表作品は応募可。
- ・書式は、40字×30行の縦書き(ます目不要)で、A4サイズ(横位置)に印刷し10枚以内とする。手書きでの応募に限り、原稿用紙400字詰め(縦書き)30枚以内。
- ・原稿の下側にページ数を記入し、右肩をとじること。
- ・原稿は3部(コピー可)同封すること。作品にはタイトルを記入、作者名は記入しないこと。
- ・別紙1枚に、①タイトル ②筆名(ペンネーム) ③本名、年齢 ④郵便番号、住所、電話番号を記入する。
- ・選考過程についての問い合わせには一切応じません。また、原稿はいかなる場合にも返却いたしません。

【発表】 2022年3月下旬 支部ホームページ(<http://jibunkyo.hokkaido.wixsite.com/jibunkyo>)
及び「北海道児童文学」106号誌上

※選考結果通知を希望する方は、郵便はがきに宛て名(応募者の住所・氏名)記入の上ご同封ください。

【表彰】 2022年4月下旬 支部総会にて表彰します。(※表彰式への旅費は自己負担となります)

【選考委員】

丘 修三(日本児童文学者協会元理事長・児童文学作家)、柴村紀代(日本児童文学学会北海道支部長・児童文学作家)、
中澤千磨夫(北海道武蔵女子短期大学教授・国文学研究者)、升井純子(國學院大學北海道短期大学部兼任講師・児童文学作家)、
三浦幸司(日本児童文学者協会北海道支部長・児童文学作家)

【版權】 受賞作品の版權は、3年間に限り本賞主催者に帰属します。

【送り先】

〒062-0053 北海道札幌市豊平区月寒東3条8丁目4-3-701 千葉方
第8回児童文学草原賞係

【問い合わせ】

E-mail: jibunkyo.dousibu@gmail.com

FAX: (011) 856-0862 (留守電メッセージ終了後、FAXを送信してください)

